

NO. 633
平成26年(2014)
8/21(木)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL 04998 (2) 3111
FAX 04998 (2) 3222

防災特集号

ホームページアドレス
http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp

9月1日(月)は防災訓練



小笠原村では、9月1日に、南海トラフ巨大地震による津波を想定して訓練を実施します。

訓練に参加して 避難場所 や 避難経路 などを再確認しましょう。

津波が起きたらどうしますか？

《何はなくとも身の安全》

- ◎注意報が出たら海を離れ、警報の時は、とにかく高台へ
- ◎津波は繰り返してやってくるので、警報が解除されるまでは高台にいること！

《沿岸付近の船舶は沖合いに逃げよう》

- ◎海に出る際、職場や家族に無線・携帯電話などの連絡先を伝えていますか？

《興味本位で海岸には絶対に近づかない!》

訓練想定内容(9月1日(月)実施)

- ・南海トラフを震源とするM9.1の地震発生
- ・防災無線のサイレン放送により大津波警報の情報伝達(情報伝達の際には「訓練」という言葉を入れます)
- ・安全な高台への避難開始
- ・「避難所」開設 「避難指示」発令
- ・各避難所で避難時間の計測
- ・各避難所で講評(避難指示後30分後)
- ・訓練参加者は講評終了後解散

※訓練開始時間を事前にお知らせいたしません。皆様が津波警報発表後、安全な高台に避難できるまで、どれぐらいの時間が必要か確認してください。

※「避難指示」後30分程度で、各避難所での講評を行い、災害備蓄品を配布後解散となります。ぜひご参加ください。

※父島保育園裏に遊歩道が整備されています。緊急的な避難路として、ご利用ください。

＜訓練内容＞ 津波の発生を想定しての避難訓練・避難誘導訓練を中心に行います。

- 訓練想定 南海トラフを震源とする地震により、大規模な津波が発生し、「約90分後に小笠原に津波の第一波が来襲する」という想定で実施します。
- 訓練内容 津波来襲情報の伝達訓練
津波の来襲に伴う避難所への避難および避難誘導訓練
- 避難時間の測定 「津波警報」が発表されてから実際にどれだけの時間で避難できるか、各避難所において計測しますので、多くの皆様のご参加をお願いします。また、避難時間をもとに避難するまで何ができるか、ご家庭や職場で話し合しましょう。
- 村民の皆様への情報の伝達 上記の「訓練想定内容」に従い、「災害対策本部」から防災行政無線を通じて行います。情報伝達の前には必ず「訓練」という言葉を入れますので、訓練であることを確認してください。また、「避難指示」の際は、サイレンを鳴らしますのでご了承ください。なお、宿泊業の方は、当日訓練が行われる旨を宿泊客の方に周知していただくようお願いいたします。
- 問合せ先 総務課総務係 2-3111
母島支所庶務係 3-2111

東京都は、南海トラフの巨大地震による被害想定を発表し、各地点の最大津波高は、下図のとおりとしています。

	二見港	扇浦	小港	沖港
最大津波高	9.76m	8.37m	12.18m	10.35m
津波到達時間	88.3分	88.3分	88.5分	87.7分

村では、アルファ米・飲料水・粉ミルク・子供用おむつ等の災害時備蓄品を、現在3日分保存しています。

津波による災害が発生した場合、港湾の状況や内地被災状況により、内地からの救援物資がすぐにとどかないことも考えられますので、各ご家庭でも1週間分の非常食等の備蓄をお願いします。

食糧備蓄を考えたときに、お米、乾麺、缶詰等長期保存できる食品の「買い置き習慣」をつけることで、食料備蓄をすることが出来ます。また、熱源の確保の為ぜひカセットコンロとポンベの備蓄をお願いします。

《あなたの避難場所を確認してください》

津波来襲時の避難先については、以下の場所となります。

父島 西町・東町地区・・・小笠原小中学校(体育館) 清瀬地区・・・小笠原高等学校(体育館)
奥村地区・・・奥村交流センター 扇浦地区・・・扇浦交流センター

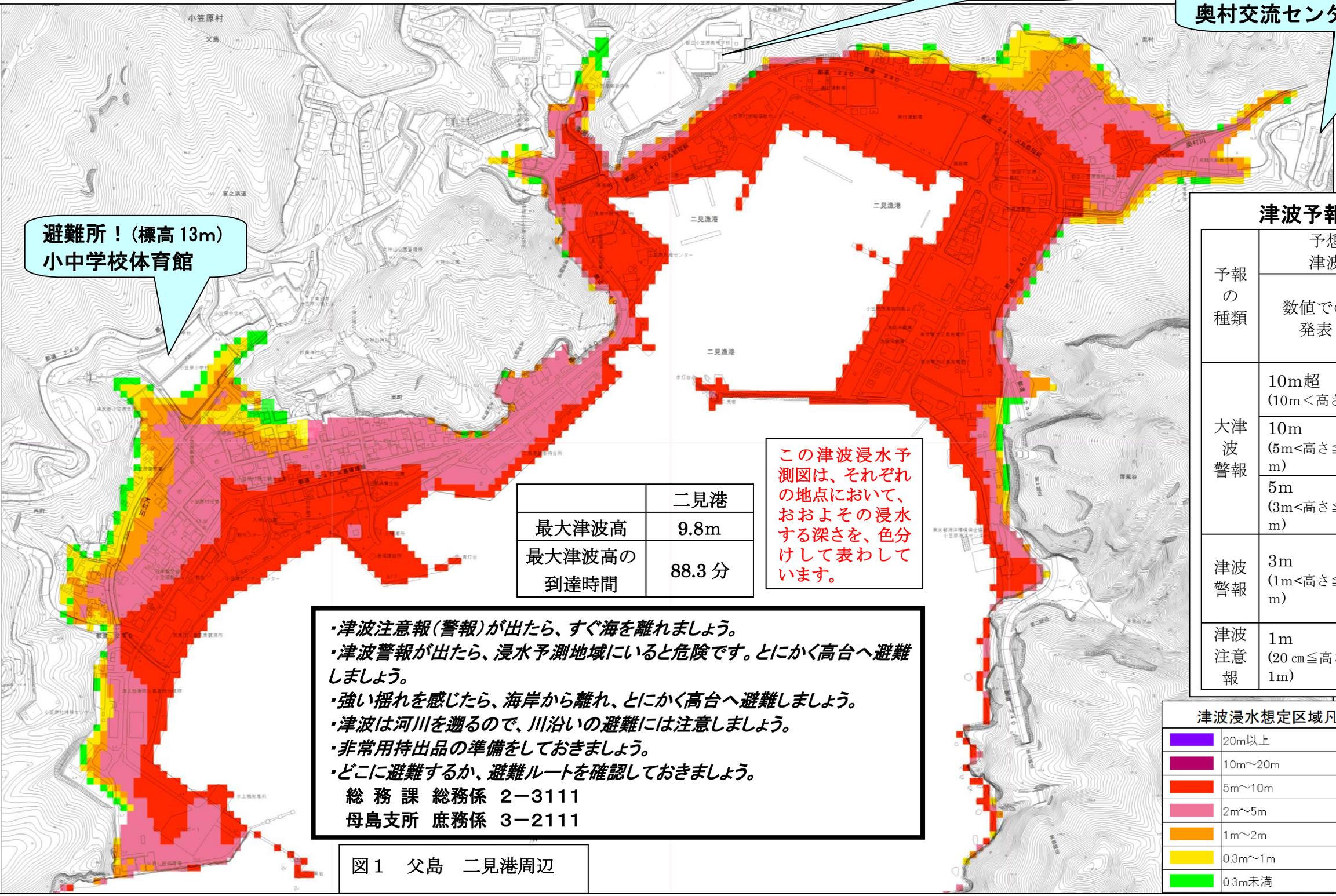
母島 元地地区・・・母島診療所

津波浸水予測図

避難所！(標高 30m)
高等学校体育館

避難所！(標高 28m)
奥村交流センター

避難所！(標高 13m)
小中学校体育館



	二見港
最大津波高	9.8m
最大津波高の到達時間	88.3分

この津波浸水予測図は、それぞれの地点において、おおよその浸水する深さを、色分けして表わしています。

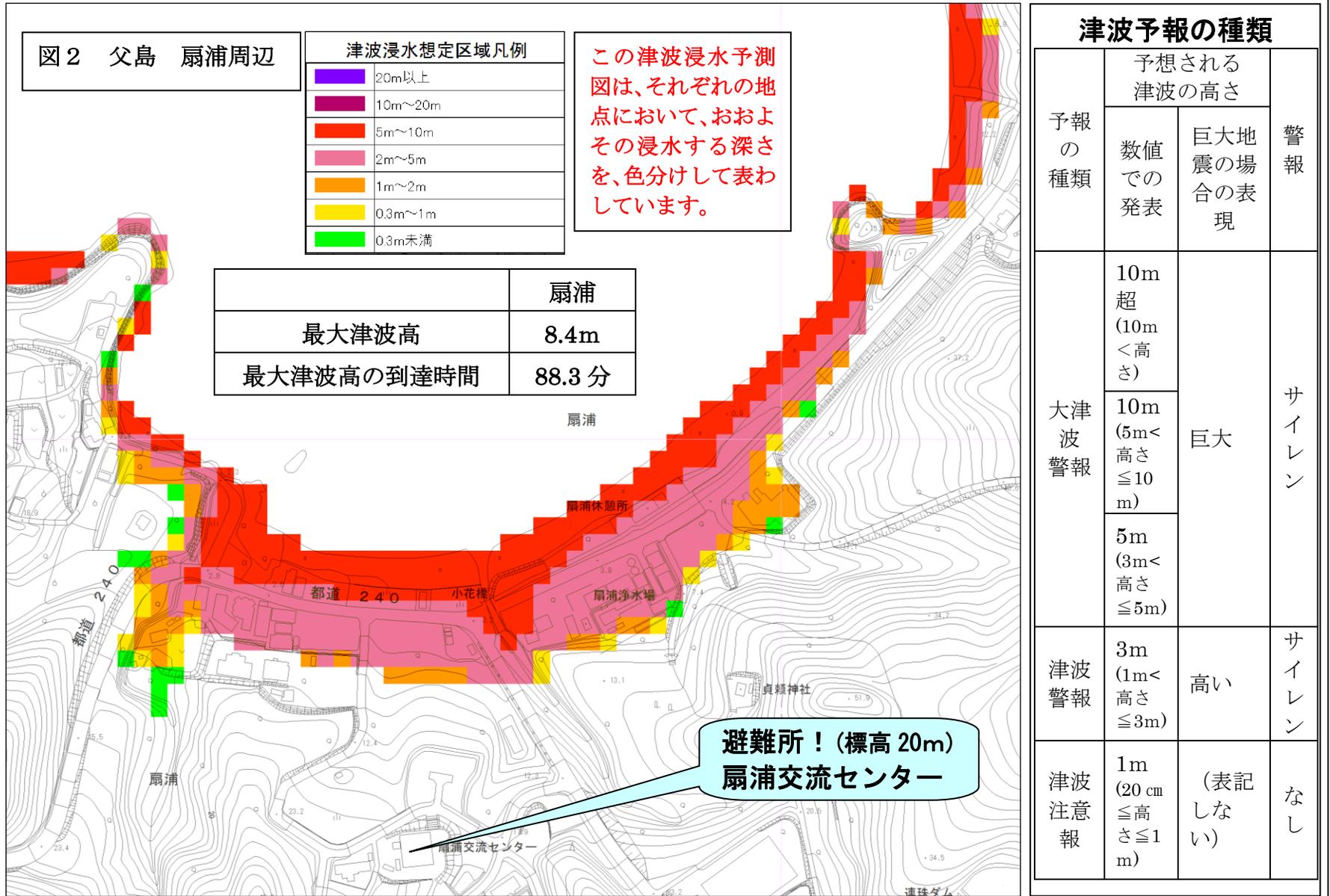
- ・津波注意報(警報)が出たら、すぐ海を離れましょう。
 - ・津波警報が出たら、浸水予測地域にいると危険です。とにかく高台へ避難しましょう。
 - ・強い揺れを感じたら、海岸から離れ、とにかく高台へ避難しましょう。
 - ・津波は河川を遡るので、川沿いの避難には注意しましょう。
 - ・非常用持出品の準備をしておきましょう。
 - ・どこに避難するか、避難ルートを確認しておきましょう。
- 総務課 総務係 2-3111
母島支所 庶務係 3-2111

津波予報の種類			
予報の種類	予想される津波の高さ		警報
	数値での発表	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	サイレン
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	サイレン
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	なし

津波浸水想定区域凡例	
	20m以上
	10m~20m
	5m~10m
	2m~5m
	1m~2m
	0.3m~1m
	0.3m未満

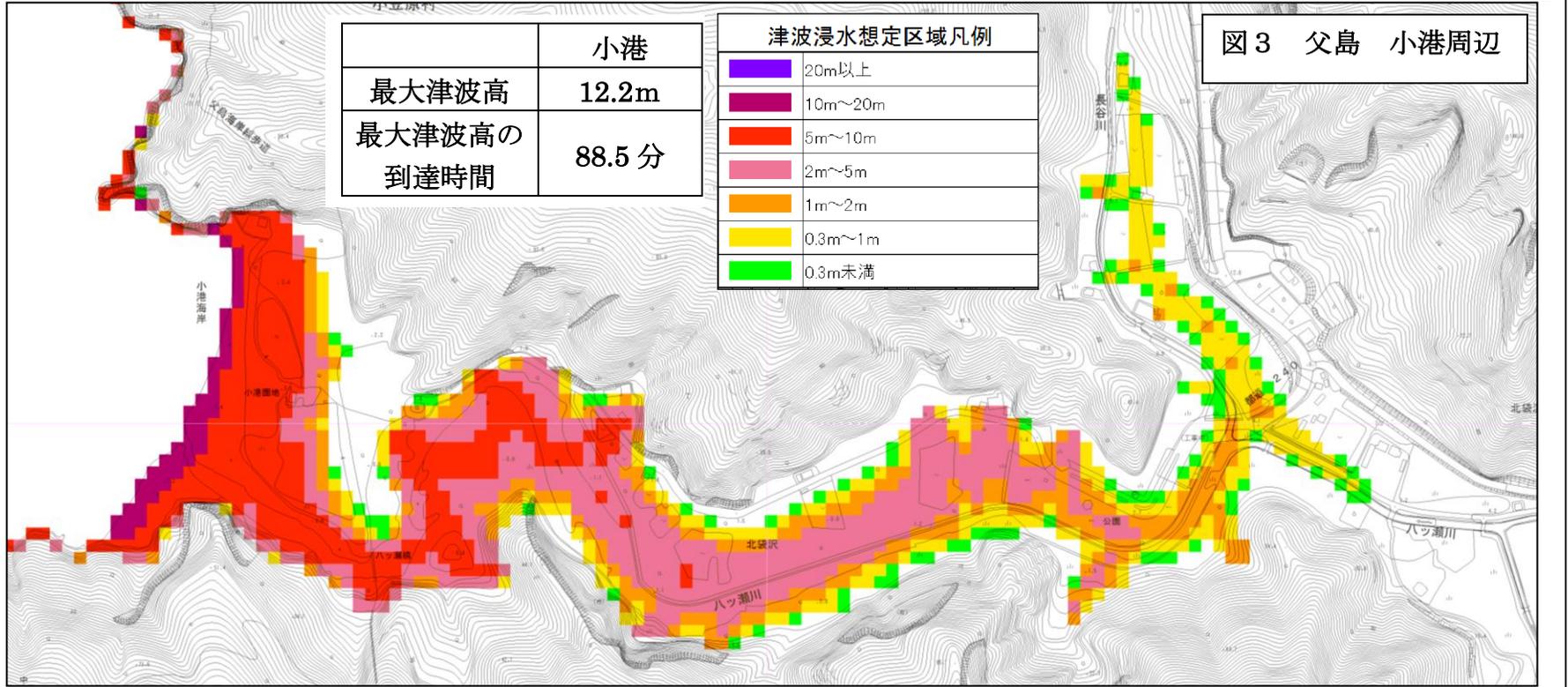
図1 父島 二見港周辺

津波浸水予測図

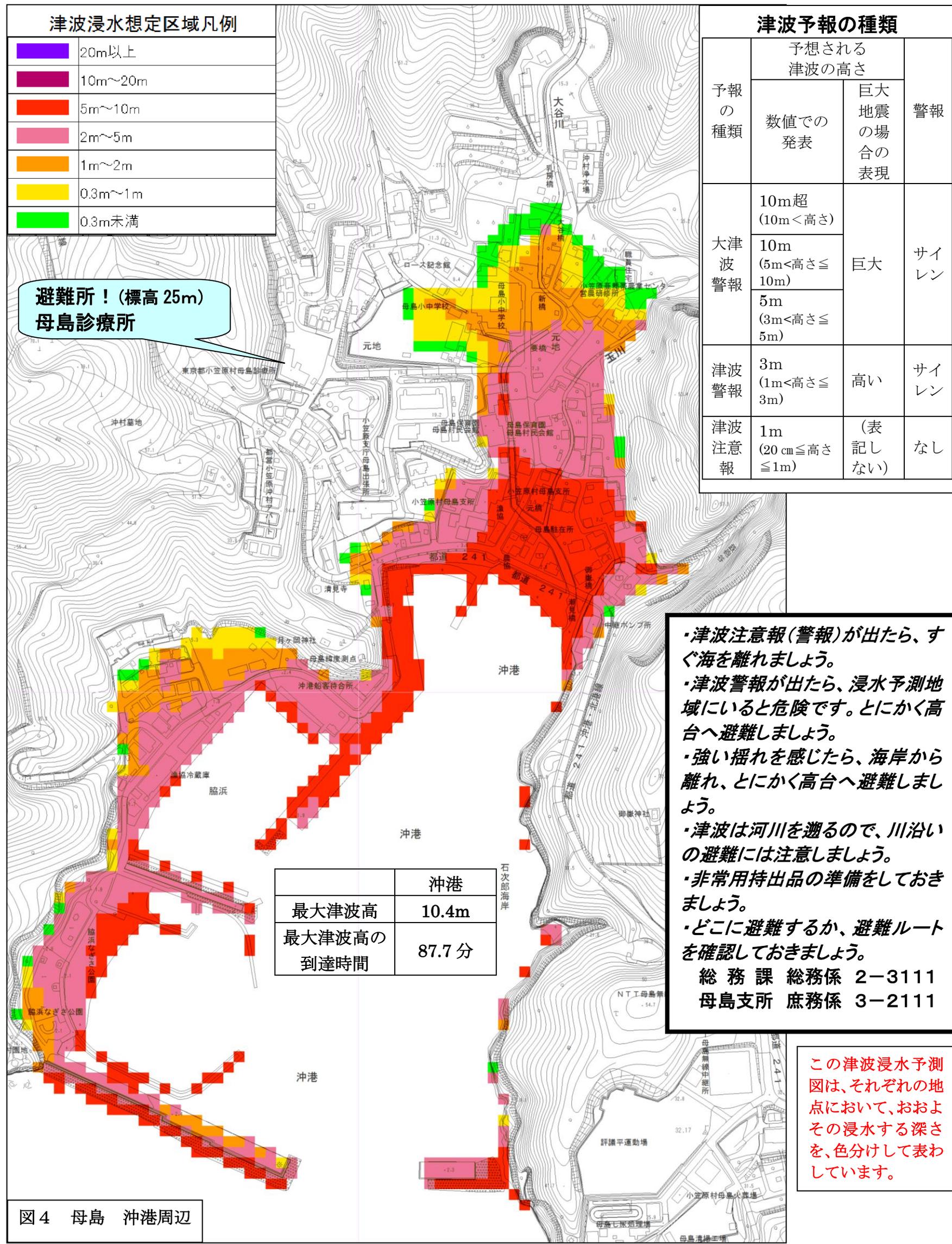


- ・津波注意報(警報)が出たら、すぐ海を離れましょう。
- ・津波警報が出たら、浸水予測地域にいると危険です。とにかく高台へ避難しましょう。
- ・強い揺れを感じたら、海岸から離れ、とにかく高台へ避難しましょう。
- ・津波は河川を遡るので、川沿いの避難には注意しましょう。 ・非常用持出品の準備をしておきましょう。
- ・どこに避難するか、避難ルートを確認しておきましょう。

総務課 総務係 2-3111 母島支所 庶務係 3-2111



津波浸水予測図



津波浸水想定区域凡例

	20m以上
	10m~20m
	5m~10m
	2m~5m
	1m~2m
	0.3m~1m
	0.3m未満

津波予報の種類

予報の種類	予想される津波の高さ		警報
	数値での発表	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	サイレン
	10m (5m<高さ≤10m)		
	5m (3m<高さ≤5m)		
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	サイレン
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	なし

避難所！(標高 25m)
母島診療所

	沖港
最大津波高	10.4m
最大津波高の到達時間	87.7分

- ・津波注意報(警報)が出たら、すぐ海を離れましょう。
- ・津波警報が出たら、浸水予測地域にいると危険です。とにかく高台へ避難しましょう。
- ・強い揺れを感じたら、海岸から離れ、とにかく高台へ避難しましょう。
- ・津波は河川を遡るので、川沿いの避難には注意しましょう。
- ・非常用持出品の準備をしておきましょう。
- ・どこに避難するか、避難ルートを確認しておきましょう。

総務課 総務係 2-3111
母島支所 庶務係 3-2111

この津波浸水予測図は、それぞれの地点において、おおよその浸水する深さを、色分けして表わしています。

図4 母島 沖港周辺